

## リレー連載

# 執筆者の素顔（うさおの巻）

おっ、**Yuko** 宗匠から執筆指名だ。宗匠が仰しゃるとおり露出過多な**うさお**のこと、もうほとんど書くことが無い。こんな企画を考えた **Tomy. Jr** さんのせいだな。でも、**Tomy. Jr** さんも最近、露出過多だよね。

皆さんの期待には答えられないけど、自分勝手に進めちゃいましょう。企画の意図に沿わないけど。

ふっ、ふっ、ふっ。

### ●素顔の写真

素顔の写真？毎回トマソン隊で出し放題。顔には自信が無いので、すっぴんの自分はあまり出したくないぞ！他人のはどンドン、出しちゃうけど。（ごめんね、**由佳**ちゃん）って、なに言わしますの。

そうですねえ、「素の自分」と言うなら二面性があることですかねえ。もともと持っているシャイな性格と、後天的なソーシャル・スタイルかな。

もともとの性格は、柔和で謙虚で、引っ込み思案の大人しい性格です。人前で話すのは大嫌いだし、自分のことを話題にされるのも嫌いです。野の花の様にひっそりとしていたい。ましてや、女性と話すときなどは、顔は赤くなるわ、頭に血が上って何を言っているのか判りません。自分の欠点を両手の指で数え上げることが出来ます。相手の目を見てもものが喋れません。いつも目が泳いでいます。

ソーシャル・スタイルは、後天的なもので社会の外的プレッシャーから防御するため、必要に駆られて出来上がったものです。

少し嫌味で、押し出しが強く、責任は他人に転嫁します。大変怒りっぽく、瞬間湯沸かし器と呼ばれていました。

倅の友達は、**うさお**と **Cacco** とがどのようにして付き合い始めたのか、不思議だと言います。実は共通項が多々あります。**うさお**が若かりし頃の写真ではこんなにガリガリです。

（注：真ん中が **Cacco**、右が **TICA** さん。この写真の**うさお**は、Mr.Children の「ニシエヒガシエ」のPVに出てくるギタリストのようです。）

この当時は漫画や絵の才能を信じ慢心しきっていました。**Cacco** も漫画を描いていました。これが2番目。

**Cacco** は大江健三郎と高橋和巳のファン、**うさお**は大藪春彦と西村寿行のファン、んっ？ぜんぜん合わないジャン。



### ●これまで誰に似ていると言われたか？

う〜ん、稲垣潤一って言ってくれる人も居ます。これは大分いいね。堤真一と言うのもありますが、こりゃ出来すぎでしょう。

阿久悠、柄本明は順当なところかな。

この二人は何か渋い才能を感じているので、似ていると言われると少し嬉しく、少しがっかりします。

顔つきがもともと、小生意気に出来ているので、小さい時から揉め事を起こすこともありました。余計な正義感も持ち合わせていたもので、よく叩かれもしました。

顔の骨格は見事にモンゴル系の顔をしています。北方の日本人には多い顔立ちです。人込みに紛れると目立たないよ。それは善いところでもあります。顔を覚えてもらえないという欠点でもあります。

浜田省吾さんはいつもサングラスを掛けているとのこと。ファンだったら何時もそれに倣うんだと、TICAさんは教えてくれました。うさおも森高千里さんのファンの端くれなので、同じようにサングラスを掛けた写真だよ。(森高さんはしてねえ、してねえって…)



### ●これまで何(誰)になりたかったか？

犬が大好きなので、小さい時は本当に犬になりたかった。今でも犬のことを羨ましいなあって思っています。あの凛々しい顔立ちがです。人間として特になりたいような人は居なかったな。手塚治虫さんには憧れていたけれど、自分は自分だという意識が強く、絵の真似はしたけど弟子にまでなりたいとは思わなかったな。

小さい時は女性に興味があったので、女性になりたかったです。大人になると女性で居ることの大変さが少し判り、男で良かったと思うようになりました。

もし、あのまま行っちゃたら、今頃は「ふお〜〜。パチコイ！！」って騒いでいたかもしれない。



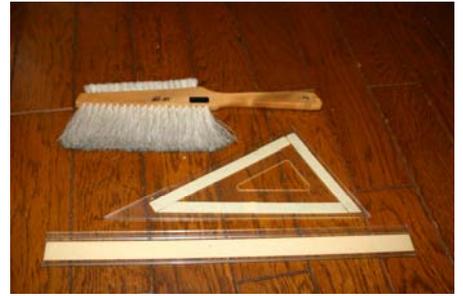
最もなりたかったもの……。漫画家になり印税生活を送りたかったな。子供の頃の自分はそれなりに才能があると思っていたし、アシスタントに行った漫画家の先生からも「君のペンタッチはすごい！」って褒められたことも多々あります。これが自惚れの切っ掛けになりました。最初にペン軸とGペンを持ち出すと、ほとんどの漫画家の先生が「君、Gペンだなんて無謀だっ！」と諷めたものです。素人が扱えるペンでは無いということでしょう。丸ペンか鏑ペンにしろとよく言われました。



しかし、物は試し、2、3枚ペンを入れると、ふ〜んという顔になり「この背景も頼むよ」というオーダーが出ます。少し嬉しい。

ところが、漫画家になるには、キャラクターとストーリーを創生する才能が欠如していたことと、地道な努力が大っ嫌いだったのが災いして、その道に進むことはありませんでした。今でも持っている漫画の道具をいくつか、お見せいたします。溝引きや定規などは、インクが裏に回らないようにドラフティング・テープで厚みを出しています。凝り性でしょう？ガラス棒は何処かにいっちゃいました。

そうそう、絵の具は最初、透明水彩を用いていましたが、発色の良さからカラーインクにしました。集めちゃうんですよね。凝り性でしょう…。



### ●もうひとりの私

さて、「もうひとりの私」は何事にも熱中するがすぐ飽きる私が、永続的に保ち続けているのが機械フェッチです。親父が買ってきてくれたブリキのバスを数時間のうちにバラシ、ペッチャンこにしていました。三歳の頃です。親はがっかりしたと思いますが、私は興味深々でした。なぜ動くんだろう？やはり親父の持っていた懐中時計をドライバーでパーツにしました。七歳の頃です。悲しいかな、子供には元に戻す才能を与えられていなかったもので、歯車の類はほとんど独楽として遊び道具になりました。根が貧乏性のうさおは、なんでも自分で作りたいという欲求が大きかったようです。二十代の頃です。釣竿や、ペン軸。でもそれは、安物買いの銭失いの典型のようで、「しまった、本物を買って置けば良かった」って、臍を噛んだものです。

今でも、パソコンはノート以外は全部、自作パソコンです。最近、自宅サーバーを稼働させました。これには結構苦労させられました。コンテンツには興味ありません。つまりは環境お宅なのです。造った機械のスペックに興味あるので、瞬間風速(速度お宅)に命を掛ける場合が多いです。(詰まりはフェッチってことね)

って、今までの前振りにあまり脈絡なく、うさおの作品をお見せします。それは「トマソン3号」です。本当はサスをいじりたいところですが、莫大な金が掛かります。だから没ね。また、加工費が安く、ハンドルの切れを良くするために、前輪と後輪のサスの頭にストラッド・バーを取り付ければ良いのですが、横からぶつけられた時(あっ、自分でぶつけた時)には、衝撃力がもう一方の懸架装置に伝わり四輪全部が逝っちゃいます。これはリスク



が大きいので、取り付けを躊躇っています。

まずはハンドル操作性の良い MOMO の木製ハンドルに代えてみました。

**うさお**は夜走ることが多いので、照明には力を入れています。以前にもヘッドライトをキセノン球にしていることはお伝えしましたが、フォグランプもそうしちゃいました。HID 化はバルブが無く、放電発光のため比較的球切れがありません。何より通常55W の消費電流が35W になること、光量が格段に上がるので、運転しやすく、安全につながります。マニアっぽいなあ。

給排気効率を高めることにしました。インテークの空気取り入れ口には HKS のエアークリッターを、エグゾーストパイプは NISMO のものに換えました。ぶっとい排気管が後ろから出てます。ぶっといのは音だけです。プルプル言っています。( **BONNIE PINK** の最近の曲みたいだね！)

サイクロン II という渦流を作るものがあります。燃料を噴出するところに付けるのですが、着火が良くなり力が出るそうです。が、嘘っぽいので付けていません。(以前、三菱の GTO に乗っていたときは信じて付けていました。燃料管に磁気テープも貼ってました。)

Earthing というのも流行っていますが、いまいち効果が明確でないため、取り付けをやめています。興味はすごくあります。

**うさお**は足が短いので、車に乗り込むときに足が纏れますので、サイドステップとキッキングプレートを取り付けてあります。性能アップはしません。荷重が増えて逆効果ですが四駆ぽくって取り付けています。以前のパジェロではスキッドプレート(エンジンルームや燃料タンクを岩などの衝撃から守る保護プレート)を取り付けていましたが、一度も役に立ったことが無いので、これもやめました。雪国に行くと雪中ラッセルをするんだったら効果があるけど、そんな勇氣は無いなあ。スタッドレスは履くけど、雪に嵌っちゃたらパニックです。

## ● 公開質問

ユウコリン宗匠からの質問ですが、ほとんど言っちゃった感はありますが、改めてお答えします。誠実な**うさお**です。

今一番大事にしているものは？

金属製のシャープペンシルです。少し持ち重りがするやつで、漫画を描くときやアイデアを纏めるときに最適です。B4 の濃さの芯を入れています。この芯が中々お店で見つからないので、とても大事にしています。

**風鈴の音涼やかに ペンとりて**



### これだけは叶えたい夢がありますか？

印税生活を送ってみたいなあ。俳人も良いけど、あれ、あんまりお金が入ってこないですよ。やはりこう、派手やかなお金が入ってくる印税生活ね。内田康夫や鈴木光司みたいな感じのね。推理小説でさ。これがまた、TV で連ドラになっちゃうし、人気が出ちゃったので映画にもなっちゃうし、ハリウッドからもリメイクのオファーまで来ちゃってね。いやあ、困っちゃたなあ…。

### 起きてなお うつつが夢の 雲流れ

#### 子供の頃の思い出で一番印象にある出来事は何ですか？

子供たちで弓矢を作りました。先端に釘を付けました。いきなり矢がうさお目掛けて飛んできて、うさおが着ていたドテラの袖を家の外壁に縫い付けました。嫌われていたのでしょうか？三歳の時です。

もうひとつは、アルミの鉛筆キャップが売られ始めた頃です。そのキャップを二つ合わせて、中にセルロイドの下敷きを切ったものや火薬を入れておきます。後ろ側に針で穴を三つ開け、蝋燭であぶるとセルロイドが気化し噴出してロケットになります。蝋燭の火が消えそうになり、うさおは手で覆いました。とたんに爆発。手の平がぱっくり切れました。親に内緒で治療をしようとして見つかりました。もちろん怒られました。九歳の時です。

### 親の顔 家路の遠い 夏の夕

#### もし出来るのならどんな職業についてみたい？

博物館の説明員。これはボランティアだそうで、食事代と足代、それに日当 2000 円が出るそうです。倅は「親父は説明が長いし、専門的なことなんて皆、嫌がって聞いちゃあくれないよっ。」う～ん、何となく納得。

### ぼつねんと 悠久のときを 夏館

## ●次回の登場人物は由佳さんです

次回の登場人物は実際お会いしてもなお、不可思議な謎の人、「**由佳**ちゃん」です。初対面のときはあまりに小柄な方なので吃驚、でもお会いしているうちに3mもある **TICA** さんのように大きく思われて来る人です。度量が大きい方なんでしょうね。由佳ちゃんの人間性かもしれません。(思考形態が凄いでしょねえ、のほほんって言葉をとても重みのある言葉に代えてしまった、その考え方でしょねえ！)

公開質問はこうです。

- 以前に書かれていましたが、元住まわれていたお家は、26 室もあったそうですがこれって何ゆえ？
- ホワイトバンドを一家中でされていましたが、それは今でも身に付けていますか？(なにやらホワイトバンドの会社が週刊誌で叩かれた事がありました…) この質問は **Cacco** からです。
- おうちに観音様は何体いらっしゃるのですか？観音様も色々な方がいらっしゃる様ですが、どの様な方が同居されているのですか。
- 外見のフェミニンさとは異なり、考え方は女性らしくなく、豪放、磊落、大胆のように御見受けいたします。ご自身では如何思われます？(実は「のほほん日記」の時のお腹のお写真や、お伺いした時のご一家での温泉の写真を見せられようとしていましたね。大胆過ぎます。ジンジンはやや困ったようでした。)
- お料理は手の込んだものがお好きのようですが、一体、いつ暇なときがあるんですか？育児に大学に、ビーズにカウンセラーの資格やピアノの練習など…(ドクガクが入っていないなあ？もしや結婚前のお名前は、聖徳太子(たいこ)さんって言うんじゃないでしょうね。)